

## 日本物理学会領域 2 役員会 議事録

日時: 2015 年 9 月 16 日 (水) 17:30-18:45

場所: 関西大学千里山キャンパス CN 会場

司会: 領域 2 代表 藤澤彰英

書記: 領域 2 役員 本多充

出席者: 藤澤、本多、岡本、藤岡、斉藤、井戸、難波、東口、成行

### 報告事項

明日の領域 2 運営会議の資料について確認を行った。以下、スライドに基づく議論。

1. 2015 年 10 月からの新役員体制について
  - 次期代表は金沢大の上杉喜彦さん
  - 次期副代表に京都工繊大の政宗貞男さんを推薦。本人の承諾も得ている。
2. 学生優秀発表賞に関する報告
  - 2015 年 3 月年次大会では、応募総数 26 件、内 5 件を選出
  - 受賞写真を載せることにする。
  - 秋季大会は 19 日 CN 会場にて審査。
3. 若手奨励賞 (第 10 回 (2016 年)) 候補者報告
  - 応募総数 4 件、内 2 件 (九大小菅佑輔氏、NIFS 沼波政倫氏) を選出予定。
4. 2015 年第 71 回年次大会 招待・企画 (シンポジウム) 講演審議
  - 招待講演 (「ジャイロ運動論的場の理論の進展」: NIFS 洲鎌英雄氏) 一件とシンポジウム (「ヘリシテーター」: 東大 吉田善章氏・主領域は領域 11、「プラズマ診断のための能動的計測の新展開」: 京大 蓮尾昌裕氏、「プラズマ科学と理科教育: 学校教育における活用を目指して」: 富山大 成行泰裕氏・合同領域は領域 13、「クロススケールサイエンス・極限的非平衡状態における多階層構造結合の科学」: 阪大 兒玉了祐氏・合同領域はビーム) 四件の提案があった。
  - 主領域が領域 2 でない場合、プログラム編成はどうか。とりあえず領域 2 を優先して独自に決めて、先方にそれを伝えれば良いのではないかとはいえ、シンポジウムの平行セッションは良くないだろう。「この日は避けて欲しい」というような意向が事前に決まっていることが多い。
  - シンポジウムの講演数も全体の講演数にカウント
5. 領域委員会の報告
  - 概要集の変更について。変更案 1 : 複数の講演を 1 つの pdf に収めてダウンロードできるようにする、は秋季大会から対応。

- 若手奨励賞について、ダブル受賞（異なる領域での受賞）を可能にした。審査員は非会員でも可能だが、人数割合については留意。
  - 核物理領域は、学部学生のポスターセッションのパイロット事業の提案
  - 素粒子実験は 12 分講演+3 分質疑を提案、却下。
  - 領域 4 は領域名略称が変更された。「局在」→「量子輸送」
  - 設立 70 周年事業について、企画があれば提案を。
6. その他の案内。
- 懇親会（申し込みは現時点で 33-34 人）。やや少ない。
  - 物理学論文賞（11 月頃締切）。JPSJ,PTEP への投稿を勧める。
  - Young Scientists Prize (IUPAP C16) など
  - 科研費細目分科の再編成が進んでいる。今年中にパブリックコメントが実施される。
7. 2015 年 9 月秋季大会講演数
- 今秋季大会は 128 件の講演。講演数は年々右肩下がり。
  - 物理学会の全体の講演数の推移を調べる。
8. 拡大物性委員会について
- 拡大物性委員会 9 月 16 日（水）18:00~20:00 CF 会場
  - 拡大物性委員会の日程を固定して開催したい意向で、その日程を見つつ領域 2 のインフォーマルミーティングの日程を決定したい。
9. 役員役割分担について
- 幹事とインフォーマルミーティング担当は引き続き本多を正担当、高橋さんを副担当
  - NIFS 所内世話人は来年 3 月まで井戸さん、その後は後藤さん
  - 他領域との合同セッションがある場合は、プロ編での調整が少し大変かも
  - プロ編出席予定者は、本多（正）、藤岡（副）、井戸（前回担当）、森田、高橋、後藤の各氏
  - 懇親会の幹事は高橋さん

以下、スライドに基づかない議論。

1. 若手奨励賞について
  - 若手奨励賞の細則を読むと、審査委員を事後に公表されると書いてある。年次大会で審査委員を公表。
  - 理論の受賞者が続いている所感。
2. 3 学会合同会議について
  - 天文学会主体で、3 月 14-17 日@首都大学東京。天文学会の内部で行われる。

- 3 学会とは地球惑星圏学会と物理学会。次の担当は物理学会だが、その時には現担当の成行さんは役員を外れているので、次期役員が担当。
  - 3 学会合同の回は、講演数の上積み出来る。
  - ポスターセッションが出来ないかとの要望が来るかもしれない。
3. プラズマ科学連合について
- 今回は PLASMA2017 であり、運営体制などについて話は進行している。
  - 会場については、白鷺城の改修を終えた事もあり姫路になりかけたが、会場が安いという福井になりかけている。
4. 領域 2ML への加入を呼びかける
- メンバーは原則として物理学会会員

以上